

お問い合わせ
独立行政法人
日本学術振興会(JSPS)
研究事業部研究助成第三課研究成果公開促進費係
TEL:03-3263-1699
<https://www.jsps.go.jp/j-hirameki/>

科研費
KAKENHI

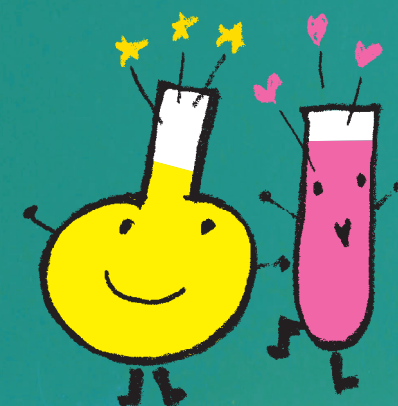
令和7(2025)年度 科研費の成果を体感する

小中学生・高校生向けプログラム

ひらめき★
ときめき
サイエンス

～ようこそ大学の研究室へ～

KAKENHI



JSPS

JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE

日本学術振興会



ひらめき☆ときめきサイエンス

いま、大学や研究機関で取り組まれている科研費による研究を、小学校5・6年生、中学生、高校生の皆さんに分かりやすく発信するそんな取り組みとして始まった、「ひらめき☆ときめきサイエンス」。

暮らしや社会を豊かにするための研究、
地球や宇宙、生命の仕組みを知るための研究、
新しいエネルギーや物づくりを支える研究…。

これからも、そんな研究を学び、体験するプログラムとして
皆さんの夢を広げるお手伝いを続けていきます。



科研費と研究の関わり

科研費
(科学研究費助成事業)
国のお金をもとにした
研究者の自由な研究を支える
競争的研究費制度

**大学
研究機関**
科研費の助成を受けた
研究者個人の独創的・先駆的な
「学術研究」

**ひらめき☆ときめき
サイエンス**
科研費から生まれた
最先端の研究成果を皆さんに
直に伝える取組

● 研究者の養成



▲博士課程の学生や若手研究者に対する経済支援
「特別研究員」

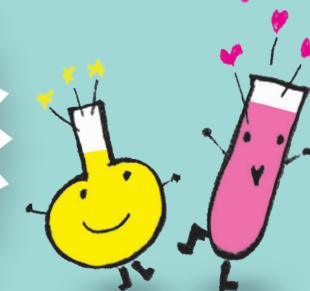


▲優秀な博士課程学生を顕彰する「育志賞」

大学院の博士課程で学ぶ学生や博士課程を修了した若手研究者が大学や研究機関で研究に専念できるように、研究奨励金を支給しています。また、優秀な博士課程の学生を顕彰するなど、研究者を育てるための取り組みも行っています。

研究者
(大学、研究機関、
企業で活躍)

若い研究者の卵をサポートすることが
大切なんだね。



● 研究活動のサポート

科研費に関連したさまざまな取り組みをはじめ、世界トップレベルの研究拠点を形成するプログラムや課題設定による先導的人文学・社会科学研究を推進する事業を行っています。

科学 科学研究費助成事業 (科研費) って何？

What is KAKENHI ?

科学研究費助成事業(科研費)とは、大学や研究機関の研究者の自由な発想で取り組まれている研究を、研究費の面からサポートしている制度です。実際に研究を行っている研究者が審査員となって毎年、約10万件もの応募の中から、3万件ほどの研究が選ばれています。令和7(2025)年度の予算額は約2,470億円※になり、人文学、社会科学から自然科学まですべての分野で研究活動を支援しています。※令和7年度当初予算額に基づく

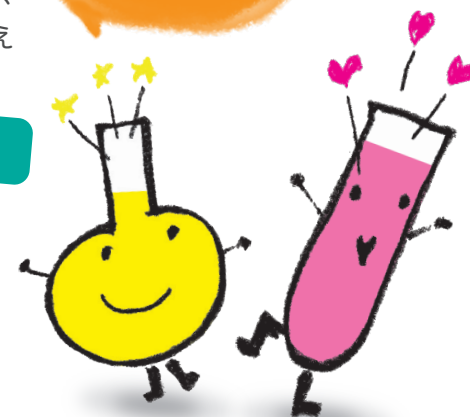
科研費の成果を知るには

科研費で取り組まれている研究については、科学研究費助成事業データベース(<http://kaken.nii.ac.jp/>)で調べる事もできます。詳しくはホームページをご覧ください。

日本学術振興会 科研費ホームページ

科研費の成果として
世の中を大きく変えた
研究もたくさん
生まれてるんだって。

研究者の自由な発想に
基づく研究を支援する
ことが大切なんだね。



日本学術振興会(JSPS)って何？

What is JSPS ?

世界レベルの多様な知の創造、次世代の研究者を育てるためのさまざまな取り組みや海外の研究者との交流の機会づくり、よりよい大学をつくるためのサポートなどを行う機関です。

● 研究者との交流の場を提供

「ひらめき☆ときめきサイエンス」による大学や研究機関での体験プログラムをはじめ、世界各国の研究者を招待して行う高校生との交流プログラムなど、研究者との交流を積極的に推進しています。



▲科研費の成果をわかりやすく体験
「ひらめき☆ときめきサイエンス」



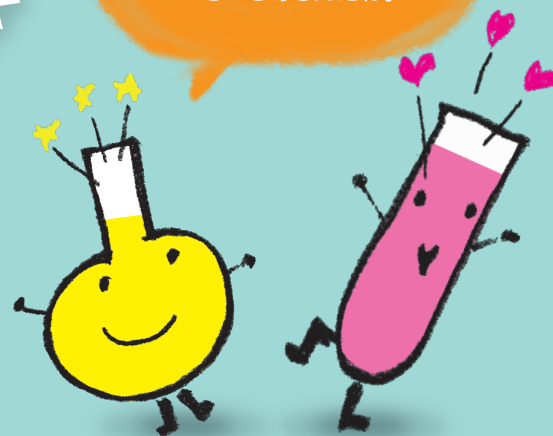
▲外国人研究者による研究や母国の文化についての講義
「サイエンス・ダイアログ」

大学院生
(若手研究者)

大学生

小・中学生
高校生

研究を支えたり、
研究する人を育てたり。
日本学術振興会の役割って、
いろいろあるんだね。



未来を担う小中学生、高校生の皆さんに、ぜひ参加してほしいプログラムです。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」は、科研費の事業の一環として、全国の国公私立大学、大学共同利用機関や高等専門学校等の研究機関が開催しています。研究者が科研費による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを、我が国の未来を担う小中学生、高校生の皆さんに分かりやすい形で直に伝え、科学的な好奇心を直に刺激して「ひらめき」、「ときめく」心の豊かさと知的創造性を育んでもらうプログラムです。平成17年度から事業を行い、令和6(2024)年度には、「ひら☆とき」事業開始以来の参加者が、累計で8万8千人を超えました。一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしております。



今年度(令和7(2025)年度)の実施プログラムの
詳しい情報は、ホームページをご確認ください。
こちらから参加申し込みもできます。

ひらめき☆ときめき サイエンス実施プログラム一覧

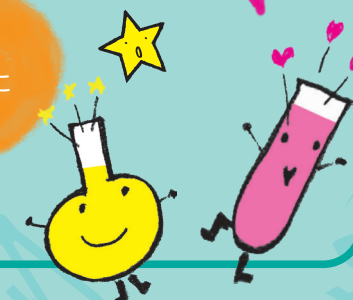
ひら☆とき

検索

※実施機関(大学や研究機関)に直接申し込むプログラムもあります。
実施プログラム一覧ページで申し込み方法をご確認ください。

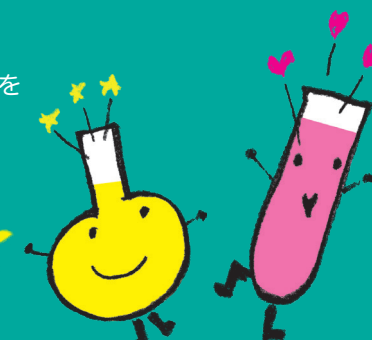
近くの大学でも
やってるから、
お父さんやお母さんに
相談してみようよ。

科学の楽しさ、
面白さ、素晴らしさを
感じ取ろう。



「ひらめき☆ときめき サイエンス」は、科研費が、どんな成果を生み出そうとしているのかを皆さんに知ってもらうために、大学や研究機関が開催しています。

最先端の研究成果を
実際に見て、体験できる
チャンスだね。



科研費が
どう役立っているか、
大学や研究機関で
確かめられるんだね。

ひらめき ときめき サイエンス

科研費が支える先駆的な研究 その成果を体感するプログラム

令和7(2025)年度も、児童生徒が全国各地の大学などの研究室を訪問し、実験やフィールドワークなどを実際に体験することで、最先端の研究成果を直に見て・聞き・触れることができる訪問体験型プログラムが多数用意されています。

昨年度(令和6(2024)年度) 実施プログラム例

地理・地学



小学5・6年生向け

中学生向け

ドローンでミニチュア地形をつくろう！

—みて、さわって、想像する地形景観—

北海道大学
(早川 裕弐 地球環境科学研究科(研究院)・准教授)

3Dデータの観察やミニチュア地形模型の工作を通して、波による侵食や滝の地形変化について理解しました。

化学・物理



中学生向け

高校生向け

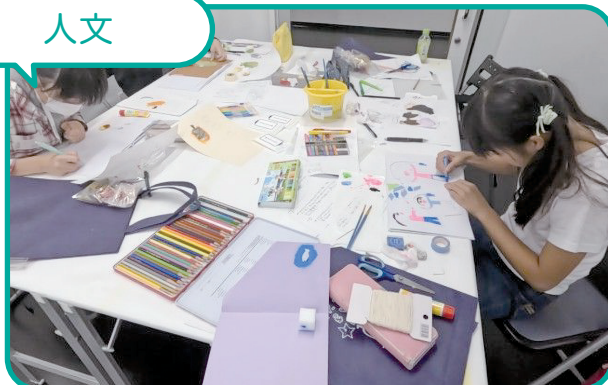
超高压の世界へようこそ

—熱い氷・液体ドライアイス・人工ダイヤモンド—

芝浦工業大学
(山本 文子 工学部・教授)

水やドライアイスを用いて圧力による状態変化を観察し、科学技術における超高压力の重要性を実感しました。

人文



小学5・6年生向け

中学生向け

成長することば

—ことばを学んで、オリジナル絵本を作ってみよう！

多摩美術大学
(高梨 美穂 美術学部・教授)

ことばの科学的な分析や絵本での表現を通じて、言語表現と美術表現との接点について考えました。

自然・地学



中学生向け

フィールドワークに行こう！

—地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る—

愛知教育大学
(星 博幸 教育学部・教授)

岩石ハンマーや自作した観察道具を用いて岩石鑑定や地層観察、化石採取などを行い、大地の成り立ちを探りました。

人文・その他



中学生向け

高校生向け

「記憶」の働きからみたダイバーシティ

—心理学の実験から探ってみよう

京都市立芸術大学
(堀田 千絵 美術学部・准教授)

ペアやグループで実験を行い、「記憶」や「心」という見えない現象を科学的に研究する面白さを体感しました。

農学・生物



小学5・6年生向け

中学生向け

あなたの知らない細菌の世界

—食べ物を作る細菌を見てみよう！—

中国学園大学
(楠本 晃子 現代生活学部・准教授)

食品から分離した細菌の形態を顕微鏡で観察することで、肉眼では見えないけれども身近な存在である細菌の魅力を体感しました。

生物・医歯薬学



小学5・6年生向け

中学生向け

メダカのとうめい骨格標本づくり

北九州市立大学
(木原 隆典 国際環境工学部・教授)

メダカの透明骨格標本の作製や顕微鏡での観察を通して、骨格構造と機能の関係や細胞の働きなどを学びました。